

クリエイティブ・リユース・センター
(仮称) **柏原 レ・ミダ** 構想

2022.12.21

レ・ミダとは

幼児教育の領域で、世界から注目される都市レッジョ・エミリア（伊）において、その創造的な活動を支える施設が「レ・ミダ」です。その機能は、街の事業者から提供される廃材や不用品を教育活動で使用する素材として再利用できるよう分別・整理し、それを施設内に美しく陳列すると同時に、活用方法なども提案。地域の幼児教育施設は無料でこの施設を利用できるというもので、クリエイティブ・リユースセンターとも呼ばれている。

<効果>

- ・ 廃材や不用品を教育活動の素材として活用することで、子どもたちや教育関係者の環境意識を高める
- ・ 既製品にはない素材や形状が、子どもたちの想像力を刺激し創造性を高める

コンセプト

地域産業から出る端材・余材を幼児教育の現場で活用することで・・・

1. 子どもたちが地域の文化・産業に触れる機会となり、その製品づくりの技法や絵柄などにも興味を持ち、その背景にある地域の歴史や文化を学ぶ機会となる。

2. 古くなったモノ、破損したモノに手を加え、新たな価値を生み出す、日本独自の美意識と「繕う」文化を遊びの中で経験することでサステイナブルかつクリエイティブな生活習慣を身につける。

事業の内容

- (1) 素材倉庫…………… 回収した端材・余材の分別・管理・展示・配布
※回収の仕組み検討
- (2) アトリエ…………… 子どもや教育関係者向けの素材活用ディスプレイ
とワークショップ開催
- (3) ギャラリー…………… 地元端材を活用したアーティストの展覧会
- (4) ライブラリー……… 素材協力会社の紹介ファイル
- (5) ショップ…………… 素材セット、作品、書籍の販売
- (6) ミニカフェ…………… お茶とお菓子

参考資料～ボローニャ・レミダ

